

第62回研究発表会 岐阜大会 プログラム

大会日程：2023年9月19日(火)～9月22日(金)

●9月19日(火) 県民講演会 18：00～20：30

高山市民文化会館 大ホール

18:00～18:20

「響奏～和の心を大切に～」

演奏： 岐阜県立飛騨高山高等学校 太鼓部皆様

18:20～19:20

講演1「斜面防災を一緒に考える～「結び」と「解き」を念頭に～」

講師： 八嶋 厚氏(岐阜大学工学部 特任教授)

19:30～20:30

講演2「プロが写真で伝える土木の現場」

講師： 山崎 エリナ氏(写真家)

森崎 英五朗氏(寿建設株式会社 代表取締役社長)

●9月20日(水) 開会式・特別講演・研究発表会・意見交換会

高山市民文化会館(大ホール、小ホール、講堂、ホワイエ、ロビー)

受付 9：00～10：00

開会式・表彰式 10：00～10：40

特別講演 10：40～12：00

講演1「先を考えてみたくなる未来のために」

講師： 沢田 和秀氏

(岐阜大学工学部附属インフラマネジメント技術研究センター長、教授)

講演2「土木技術者の地域での取組み」

講師： 岐阜MEの会 代表

尾崎 武志氏(大日コンサルタント株式会社)

浅井 登志高氏(株式会社 鉞組)

林 尚人氏(日産工業株式会社)

研究発表会 13：00～16：45

意見交換会 18：00～20：00

ひだホテルプラザ

●9月21日(木) 研究発表会・閉会式

研究発表会 9：00～11：45

ポスターセッション・コアタイム 13：00～14：00

研究発表会 14：00～15：30

現地見学会 概要説明 15：40～16：10

閉会式 16：15～16：30

●9月19日(火)～21日(木) 新技術紹介セッション

高山市民文化会館(ホワイエ)

9月19日(火) 17：00～20：30

9月20日(水) 10：00～17：00

9月21日(木) 9：00～15：00

●9月22日(金) 現地見学会

研究発表会 発表プログラム

会場		第1会場 大ホール	第2会場 小ホール	第3会場 講堂
		27件	29件	29件
9月20日 (水)	13:00	13:00～14:15 事例報告(1) 1-1～1-5(5件)	13:00～14:15 地すべり調査・計測(1) 2-1～2-5(5件)	13:00～14:15 地すべり機構(1) 3-1～3-5(5件)
	～	14:30～15:30 特別セッション 「日本の斜面对策技術の国際化の課題 －海外と日本の違い－」(1) 1-6～1-9(4件)	14:30～15:30 地すべり調査・計測(2) 2-6～2-9(4件)	14:30～15:30 地すべり機構(2) 3-6～3-9(4件)
	16:45	15:45～16:45 特別セッション 「日本の斜面对策技術の国際化の課題 －海外と日本の違い－」(2) 1-10～1-11(2件)+討論	15:45～16:45 地すべり調査・計測(3) 2-10～2-13(4件)	15:45～16:45 地すべり機構(3) 3-10～3-13(4件)
9月21日 (木)	9:00	9:00～10:15 事例報告 CIMの活用(1) 1-12～1-16(5件)	9:00～10:15 地すべり調査・計測(4) 2-14～2-18(5件)	9:00～10:15 斜面安定・解析(1) 3-14～3-18(5件)
	～			
	11:45	10:30～11:45 事例報告 CIMの活用(2) 1-17～1-21(5件)	10:30～11:45 事例報告(2) 2-19～2-23(5件)	10:30～11:45 斜面安定・解析(2) 3-19～3-23(5件)
	11:45 ～ 13:00	(休憩)		
	13:00 ～ 14:00	ポスターセッションコアタイム		
	14:00 ～ 15:30	14:00～15:30 警戒・避難、防災教育、 1-22～1-25(6件)	14:00～15:30 対策・施設維持管理 2-24～2-26(6件)	14:00～15:30 斜面安定・解析(3) 3-24～3-27(6件)
	15:40 ～ 16:10	15:40～16:10 現地見学会 概要説明	\	
16:15 ～ 16:30	16:15～16:30 閉会式	\		

(公社)日本地すべり学会 研究発表会 岐阜大会 発表プログラム(口頭発表)

1日目(9月20日)

【第1会場】 1日目(9月20日)

番号	発表者	発表演題	連名発表者
13:00~14:15 事例報告(1) 座長:井藤 嘉教(株興和)			9月20日 第1会場
1-1	加藤 暁之 日本工営株式会社	三重県四日市市の盛土法面で発生した地すべりの発生機構	小野 将平
1-2	矢島 光一 国土防災技術株式会社	大規模地すべり災害事例(長野県小松原地すべり)	中島 貞寿 児玉 卓也 佐藤知嗣社 櫻井 健二
1-3	宮澤 健児 株式会社日さく	2023年融雪期に発生したキャップロック型地すべりの事例	竹内 均 荒井 正 渡辺 寛 古谷 尊彦
1-4	石丸 聡 北海道立総合研究機構	北海道胆振東部地震による岩盤地すべりの発生場の特徴—震央南側の地域を中心に—	宇佐見星弥 佐藤 浩 金子 誠 中埜 貴元
1-5	小安 浩理 北海道立総合研究機構	平成30年北海道胆振東部地震によるテフラ層すべりの地盤工学的特徴	石丸 聡 渡部 直喜 王 功輝 後藤 聡 川上源太郎 加瀬 善洋
14:30~15:30 特別セッション「日本の斜面対策技術の国際化の課題—海外と日本の違い—」(1) 座長:岩佐 直人(株藤井基礎設計事務所)			9月20日 第1会場
1-6	檜垣 大助 日本工営株式会社	欧州での取り組みに見るランドスライドのハザード/リスク評価	
1-7	榎田 充哉 国土防災技術株式会社	日本と異なる海外の斜面安定解析手法	
1-8	上野 雄一 日特建設株式会社	標準切土法面勾配での岩の分類の細分化についての提案	
1-9	廣田 清治 国際航業株式会社	ブータンの国道切土斜面における植生工と切土勾配の関係	大橋 憲悟 西村 智博 杉原 千鶴
15:45~16:45 特別セッション「日本の斜面対策技術の国際化の課題—海外と日本の違い—」(2) 座長:榎田 充哉(国土防災技術株)			9月20日 第1会場
1-10	岩佐 直人 株式会社 藤井基礎設計事務所	海外における地山補強土工法適用例 —ブータンでの適用対応を例に—	
1-11	渡壁 卓磨 (国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所	ベトナム北西部の山地斜面における土地利用と土砂流出の関係	古市 剛久 大澤 光 岡本 透 岡本 隆
	16:15~16:45	(討論)	

【第2会場】 1日目(9月20日)

番号	発表者	発表演題	連名発表者
13:00~14:15 地すべり調査・計測(1) 座長:土佐 信一(国土防災技術株)			9月20日 第2会場
2-1	古谷 尊彦 株式会社日さく	地すべりの認識と地質図表記に関する2・3の課題	渡辺 寛 荒井 正
2-2	川上 礼央奈 岩手大学大学院	年輪地形学的手法による地すべり活動性の把握に向けた検討:秋田県上鶴沢地すべり地を例として	鄒 青穎 松本 あみ 石川 幸男 荻田 茂 林 一成 栗山 大助 伊藤 啓太
2-3	稲垣 秀輝 株式会社環境地質	自然災害伝承碑に基づく箱根芦ノ湖西岸の簗ヶ鼻地すべりと湖底土砂堆積物	鶴沢 貴文 山崎新太郎
2-4	岡崎 文 日本工営株式会社	2011年東北地方太平洋沖地震におけるテフラ層すべりのすべり面含有粘土鉱物とコンシステンシー特性の分析	檜垣 大助 保谷 智之 藤元 亮 倉岡 千郎 古木 宏和 中島 祐一
2-5	山崎 新太郎 京都大学防災研究所	付加体メランジュの砂岩地域における深層崩壊の多発	
14:30~15:30 地すべり調査・計測(2) 座長:佐藤 浩(日本大学)			9月20日 第2会場
2-6	中村 真也 琉球大学	地すべり土の完全軟化強度に及ぼす有効垂直応力の影響	木村 匠
2-7	Karunaratne SUJEEWA University of Yamanashi	Investigating a wide range of particle size distribution in landslide debris; case study from Bopatta Landslide, Sri Lanka.	Satoshi GOTO Priyantha BANDARA Gayan BANDARA
2-8	土井 一生 京都大学防災研究所	谷埋め盛土における稠密常時微動観測	釜井 俊孝
2-9	夏 和也 日本大学大学院	ネパール・スンコシ川右岸の地すべり性地表変動の検出	佐藤 浩 八木 浩司

【第2会場】 1日目(9月20日)

番号	発表者	発表演題	連名発表者
15:45~16:45 地すべり調査・計測(3) 座長:山田 隆二((国研)防災科学技術研究所)			9月20日 第2会場
2-10	新井場 公徳 消防研究センター	ドローン画像からの水面及び被災家屋の自動認識の試み	土志田正二 岡崎聡一郎 伊藤光一郎 渡邊 裕樹
2-11	土志田 正二 消防研究センター	地すべり地形を対象とした日中・夜間のドローンレーザー計測	新井場公徳 千田 良道 原 太一 高岡 裕
2-12	田中 秀輝 日本工営株式会社	UAVレーザー測量による微地形表現図の作成と道路斜面災害のリスク箇所評価	一木 利哉 中島美千代
2-13	佐藤 浩 日本大学	SAR干渉画像を用いた2023年5月5日能登半島の地震による地すべりの現地調査	宇根 寛 小林 知勝

【第3会場】 1日目(9月20日)

番号	発表者	発表演題	連名発表者
13:00~14:15 地すべり機構(1) 座長:北爪 貴史(東電設計株式会社)			9月20日 第3会場
3-1	室伏 文佳 国土防災技術株式会社	群馬県万座地すべり地の自然放射線量分布と斜面変動場との関係	山村 充 井上 美那 柴崎 達也 家田 満留 石井 剛 佐藤 翔汰
3-2	松浦 純生 京都大学防災研究所	長距離移動した地すべりの変位特性	土井 一生 大澤 光 岡本 隆 柴崎 達也 土佐 信一
3-3	柴崎 達也 国土防災技術株式会社	すべり面粘土のせん断時における摩擦熱計測	松浦 純生 土井 一生 大澤 光
3-4	村井 勇介 国土防災技術株式会社	新潟県来海沢地すべりの土砂流出機構	岩井 克祥 畠山 幸男
3-5	芳野 弘和 一般財団法人 砂防・地すべり	落合地すべりの地すべり機構と集水井工の対策効果について	綱木 亮介 佐藤知蘭社 山崎 翔平

番号	発表者	発表演題	連名発表者
14:30~15:30 地すべり機構(2) 座長:加藤 暁之(日本工営株)			9月20日 第3会場
3-6	雨宮 和夫 防災地質工業株式会社	地すべり(Landslide)に伴うブラストについて	
3-7	茂木 俊 国土防災技術株式会社	中央アルプスにある2つのカールにおける地形・地質上の相違	張 朝 周東 ふう 中村 泉美
3-8	藤白 隆司 地盤防災研究所	粘土質強風化岩における表層崩壊の発生メカニズム	Hazarika HEMANTA
3-9	加藤 靖郎 川崎地質株式会社	スプレッドの識別	

番号	発表者	発表演題	連名発表者
15:45~16:45 地すべり機構(3) 座長:山崎 新太郎(京都大学防災研究所)			9月20日 第3会場
3-10	藤井 朗汰 山口大学大学院	動的載荷リングせん断試験における粘土の繰返しせん断特性(第2報)	鈴木 素之
3-11	笹原 克夫 高知大学	砂質模型斜面における地下水位上昇時及び下降時の変位増加モデル	
3-12	梅村 順 日本大学工学部	粘性モデルでの地すべり粘土の残留せん断抵抗力評価に関する二・三の知見	
3-13	神原 規也 スロープシステムラボ	豪雨に伴う深層崩壊と浅層崩壊の傾斜量頻度分布特性	

2日目(9月21日)

【第1会場】 2日目(9月21日)

番号	発表者	発表演題	連名発表者
9:00~10:15 事例報告 CIMの活用(1) 座長:神山 嬢子((国研)土木研究所)			9月21日 第1会場
1-12	野口 絹子 日本工営株式会社	由比地すべりに関するGNSS観測点の配置検討への三次元点群データの活用	阿部 大志 富田 秀樹 高貝 暢浩 坂 啓惟 武智 国加 田口 稔
1-13	山口 裕二 日本工営株式会社	基幹集落におけるBIM/CIMを活用した集水井工詳細設計事例	岩佐 卓実 岩間 倫秀 高橋 和樹 畠田 和弘 山根 宏之 加藤 達也
1-14	中島 美千代 日本工営株式会社	BIM/CIMを用いた斜面対策工自動設計システムによる3次元設計と2次元設計の比較	田中 秀輝 山口 裕二 畠田 和弘 亀田 尚志
1-15	大鶴 泰史 株式会社アイエスター	三次元解析による設計合理化と工費削減の2事例	江藤 大 川場 浩二 濱崎 英作
1-16	江藤 大 株式会社アイエスター	施主と地権者の共通理解を促進する地すべりCIM活用事例	大鶴 泰史 石川 晴和

【第1会場】 2日目(9月21日)

番号	発表者	発表演題	連名発表者
10:30~11:45 事例報告 CIMの活用(2) 座長:山口 裕二(日本工営株)			9月21日 第1会場
1-17	杉本 宏之 国立研究開発法人 土木研究 所	地すべり災害対応におけるBIM/CIM活用の効果と今後の方向性	
1-18	相楽 渉 一般財団法人 砂防・地すべり 技術センター	月山地区(志津)地すべりの現状と今後の地すべり対策	安藤 翔平 綱木 亮介 岸本 海笛 窪田 敏一 高橋 弘秋 丸井 英明
1-19	岸本 海笛 一般財団法人 砂防・地すべり 技術センター	滝坂地すべりに関する対策工の進捗とCIMを活用した対策工効果評価事例	相楽 渉 猪俣 陽平 星野 政一 清水 一浩 丸井 英明
1-20	小林 夏子 応用地質株式会社	怒田・八畝地すべりでの3次元モデル構築事例	窪田 安打 田中 康博 福井 慧 田所 真路 野波 英輔
1-21	阿部 淳一 応用地質株式会社	基之助谷地すべりでのCIMモデルを活用した排水トンネルの変状メカニズム解明	田中 康博 本田 正和 野村 治宏

* 13:00~14:00 ポスターセッション コアタイム

番号	発表者	発表演題	連名発表者
14:00~15:30 警戒・避難、防災教育 座長:宮城 昭博((一財)砂防・地すべり技術センター)			9月21日 第1会場
1-22	田中 康博 応用地質株式会社	亀の瀬地すべりでのARコンテンツを活用したインフラツーリズム事例	田尻 一朗 清水 宏優 松山 晃大
1-23	須田 明弘 ダイチ株式会社	OSINT による2023年7月富山県土砂災害と土砂災害発生豪雨の特性分析	堀田 知希 牧野 裕至 柴川 大雅 高田 望
1-24	矢部 満 応用地質株式会社	傾斜センサを用いたモニタリングによる急傾斜崩壊の切迫性に関する一考察	蚊爪 康典 大村 さつき 尾崎 一平 奥泉 崇幸
1-25	今村 隆正 株式会社 防災地理調査	メ本文書と豆相地震による神奈川県の土砂災害	
1-26	引地 優 株式会社オサシ・テクノス	斜面災害で導入した土砂災害監視システム構築の一事例	
1-27	栗田 哲史 東電設計株式会社	ガウス過程分類による土石流検知の基礎的検討	北爪 貴史 中瀬 仁 酒井 直樹 山野辺 慎一

【第2会場】 2日目(9月21日)

番号	発表者	発表演題	連名発表者
9:00~10:15 地すべり調査・計測(4) 座長:齊藤 雅志(国土防災技術株)			9月21日 第2会場
2-14	土佐 信一 国土防災技術株式会社	積雪地域の地すべり地における埋設型間隙水圧計の設置事例	柴崎 達也 村井 勇介 萩原 伸也 岡本 隆 大澤 光
2-15	宮澤 洋介 北陽建設株式会社	LP標高差解析より得られた斜面クリープ変形のメカニズム	猪又 亘 大島 源太 出井 啓 佐藤 拓実 永田 惟人
2-16	後藤 聡 山梨大学大学院	小型宇宙線ミュオン検出器を用いた自然および人工地盤の非破壊探査技術	小幡 隼士 横田 桜 後藤 禎
2-17	網野 功輔 日本工営株式会社	ディープラーニングを活用したボーリング資料整理補助アプリの開発	古木 宏和
2-18	井藤 嘉教 株式会社 興和	地すべり観測で捉えた2022年8月豪雨時の挙動	沼田 修平 皆川 広太 小島 淳 大藤 裕司
10:30~11:45 事例報告(2) 座長:土井 一生(京都大学防災研究所)			9月21日 第2会場
2-19	楠本 岳志 国立研究開発法人 農業・食 品産業技術総合研究機構	排水トンネル工の施工に伴う地下水水位変動パターンの変化について	酒井 俊典
2-20	渡部直喜 新潟大学 災害・復興科学研究 所	大規模地すべり地の地下水-環境同位体とSF ₆ 年代からのアプローチ	
2-21	小嶋 孝徳 国土防災技術株式会社	地下水溶存酸素量による地下水動態把握の試み	福井 慧 瀧口 茂隆
2-22	木村 隆行 株式会社エイト日本技術開発	AHP法を用いた地形要素による不安定斜面分類	工藤 健雄 八野 祐二 吉川 猛 井上 真 今西 将文 伊達 裕樹 笹井 友司 松井 章弘 西垣 誠
2-23	佐藤 丈晴 岡山理科大学	グリッドデータを活用した定量的な地形表現によるリスク評価	

* 13:00~14:00 ポスターセッション コアタイム

【第2会場】 2日目(9月21日)

番号	発表者	発表演題	連名発表者
14:00～15:30 対策・施設維持管理			9月21日 第2会場
座長:佐藤 壽則(株日さく)			
2-24	瀬崎 茂 株式会社斜面对策研究所	地すべり対策等に適用できるプレストレス式地山補強土工法	森本 有翔 岩崎 安音
2-25	岩崎 安音 アルコ株式会社	発生源対策における新工種(小割整形工)等の提案	森本 有翔 瀬崎 茂
2-26	森本 有翔 アルコ株式会社	落石要因を踏まえた危険度判定の提案	岩崎 安音 瀬崎 茂
2-27	杉田 昂駿 国土防災技術株式会社	火山地帯に施工した地すべり対策工の健全度低下に関する要因の考察	高島 誠 横山 修 大貫 維真
2-28	齋藤 雅志 国土防災技術株式会社	カメラ点検画像による集水井工の集水量推定	
2-29	長友 祐樹 九州工営株式会社	UAVを活用した急傾斜地崩壊防止施設の点検に関する一考察	黒木 昌 甲斐 竜平 原田 紹臣 水山 高久 松井 保

【第3会場】 2日目(9月21日)

番号	発表者	発表演題	連名発表者
9:00～10:15 斜面安定・解析(1)			9月21日 第3会場
座長:郷 青穎(弘前大学)			
3-14	五十嵐 友平 群馬大学	実斜面の変動状況からすべり面位置を推定するための解析的試み	尾崎 雅仁 若井 明彦 萩田 茂 栗山 大助 田中 頼博 Deepak RAJ 林 一成 BHAT
3-15	渡邊 竣介 株式会社テイク	亀裂を有する岩盤層を通した降雨流出過程の実験的検討	堤 大三
3-16	Sajith BANDARANAYAKE University of Yamanashi	Evaluating the soil water characteristics parameters in landslide prone areas in Aranayaka, Kegalle, Sri Lanka	Satoshi GOTO Snadaruwan KARUNARATHNE
3-17	美馬 健二 有限会社太田ジオリサーチ	点群データを用いた3次元落石シミュレーションによる落石の衝撃力及び跳躍高の可視化	川浪 聖志 太田 英将
3-18	宮城 昭博 一般財団法人 砂防・地すべり技術センター	紀伊山系における地震応答解析を用いた斜面の危険度評価	相楽 涉 安藤 翔平 岸本 優輝 小林 正直 竹下 航 丸井 英明 若井 明彦
10:30～11:45 斜面安定・解析(2)			9月21日 第3会場
座長:上森 弘樹((一財)砂防・地すべり技術センター)			
3-19	清澤 友弥 明治コンサルタント株式会社	DEMを利用した切土法面の集水範囲予測と崩壊および湧水との関係	滝口 潤 佐藤 尚弘 今井 りか 村上 豊和 松尾 祐子
3-20	北爪 貴史 東電設計株式会社	DEMとCA/MAシミュレーションを用いた土石流の到達危険度評価	関 悠花里 鳴海 正寿 遠藤 秀祐 佐藤 恭兵
3-21	佐藤 恭兵 東電設計株式会社	スランプ値を用いたCA/MA土砂流動シミュレーションのパラメータ設定	北爪 貴史 遠藤 秀祐 関 悠花里 鳴海 正寿
3-22	遠藤 秀祐 東電設計株式会社	GISを用いた0次谷抽出手法について	鳴海 正寿 北爪 貴史 関 悠花里 佐藤 恭兵
3-23	関 悠花里 東電設計株式会社	GISによる0次谷抽出手法を用いた土砂流動シミュレーション	遠藤 秀祐 北爪 貴史 鳴海 正寿 佐藤 恭兵

13:00～14:00 ポスターセッション コアタイム

番号	発表者	発表演題	連名発表者
14:00～15:30 斜面安定・解析(3)			9月21日 第3会場
座長:岩間 倫秀(日本工営株式会社)			
3-24	田中 頼博 奥山ポーリング株式会社	地下水位と連動した地すべり変位を再現するための弾粘塑性解析	Deepak RAJ BHAT 林 一成 高橋 明久 萩田 茂 若井 明彦
3-25	山崎 充 中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社	トップリングを生じた切土のり面の実効雨量法による地下水排除工の効果検証	岡戸 宏徳 上野 慎也
3-26	上森 弘樹 一般財団法人 砂防・地すべり技術センター	譲原地すべりにおける100年超過確率降雨発生時の地下水位抑制効果の推定	前寺 雅紀 岸本 海笛
3-27	皆川 広太 株式会社 興和	小岩内大沢川における2022年の豪雨災害と1967年の豪雨災害の斜面崩壊箇所の違いに関する報告	井藤 嘉教 鈴木 貴大
3-28	小田 和広 大阪産業大学	斜面中の雨水浸透挙動の推定におけるデジタルツインの有用性	小泉 圭吾 伊藤 真一
3-29	原田 紹臣 三井共同建設コンサルタント株式会社	谷埋め型等大規模盛土の安定計算手法に関する一考察	木下 悦男 篠原 正男 松井 保

(公社)日本地すべり学会 研究発表会 岐阜大会 発表プログラム(ポスター発表)

■ポスター発表

【ポスターセッション コアタイム】

2日目(9月21日) 13:00~14:00

番号	発表者		発表演題	連名発表者
P-1	小松原 琢	産総研・琵琶湖博物館	北上山地北部・外山地域の地すべり地形	
P-2	居川 信之	株式会社エイト日本技術開発	衛星SAR画像を用いた干渉解析による斜面崩壊地の1次抽出について	吉中 輝彦 家田 浩之 藤原 康正
P-3	岡田 康彦	(国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所	流木捕捉水路実験における間伐の影響	長井 斎 丸田龍一郎
P-4	山田 隆二	国立研究開発法人 防災科学 技術研究所	天竜川水系遠山川上流で発見された埋もれ木の放射性炭素と年輪年代測定 - 15世紀に形成された矢筈山くずれによる堰止湖と埋没林 -	村松 武 寺岡 義治 苅谷 愛彦 木村 詩
P-5	郷 青穎	弘前大学農学生命科学部	白神山の地すべり地を活用した環境教育とジオエコツーリズム:地学・地生態学 的要素の探求と科学的背景の伝達	川上礼央奈 檜垣 大助 八木 浩司
P-6	杉井 大輔	株式会社パスコ	差分干渉SAR解析と航空レーザ計測データを用いた地形判読結果の関係性	廣瀬 智之 小更 亨 鈴木 崇 佐藤 梓
P-7	高松 洋太	総合地質コンサルタント株式 会社	地すべり業務における3Dソフトの活用事例	中澤 浩一 佐藤知嗣社 御堂島博征
P-8	鈴木 拓郎	(国研)森林研究・整備機構森 林総合研究所	粒子法シミュレーションによる土石流の堆積過程の再現性の検討	経隆 悠
P-9	家田 満留	国土防災技術株式会社	群馬県万座地区地すべり奥万座川ブロックのすべり面性状と強度特性	柴崎 達也 室伏 文佳 佐藤 翔太 石井 剛
P-10	東 龍道	国立研究開発法人 土木研究 所	FEMを用いたグラウンドアンカー荷重解析におけるモデル簡略化の影響	鷲尾 洋一 松浦 弘明 杉本 宏之
P-11	松浦 弘明	国立研究開発法人 土木研究 所	三次元FEMを用いた地すべり変状の再現検討	鷲尾 洋一 東 龍道 杉本 宏之
P-12	田畑 論太郎	国立研究開発法人 土木研究 所	起伏量と谷密度を用いた崩壊性地すべり危険箇所抽出手法の検討	杉本 宏之 神山 嬢子 石田 勇人
P-13	神山 嬢子	国立研究開発法人 土木研究 所	ディーブラーニングモデルを用いた崩壊性地すべりの危険度評価の検討	杉本 宏之 石田 勇人 横尾公博 藤井純一郎 本屋敷涼
P-14	山田 啄也	国立研究開発法人 土木研究 所	地すべり防止施設の機能劣化に関する実態調査	奥山 悠木 鷲尾 洋一 杉本 宏之 ライフサイクルコスト削減検討のための研究会
P-15	奥山 悠木	国立研究開発法人 土木研究 所	3時期の空中電磁探査による比抵抗と地下水との関係	杉本 宏之 奥村 稔 金山健太郎
P-16	佐藤 知嗣社	長野県建設部砂防課	3次元地盤モデルを活用した地すべり事業 -福島地すべりの例-	室田 真宏 塩野 敏昭
P-17	吉永 佑一	株式会社防災地質研究所	点群データ処理によるイルミネーション法線マップの新提案 -長野県地すべりを例に-	室田 真宏 阿部 拓実
P-18	室田 真宏	株式会社北信ボーリング	3次元地盤モデルを用いた安定解析による対策工検討の効果と課題について - 福島地すべりの例-	塩野 敏昭 佐藤知嗣社
P-19	経隆 悠	(国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所	気候変動が斜面崩壊の発生危険性に及ぼす影響	村上 亘 中尾 勝洋
P-20	古木 宏和	日本工営株式会社	ディーブラーニングによる地すべり地形の危険性評価の試み	菅田 大輔 檜垣 大助 荒木 光一 川島 直樹 松下一樹 福井 慧 神山 嬢子 杉本 宏之
P-21	屋木 健司	アジア航測株式会社	老朽化したグラウンドアンカー工の更新検討	猪狩 祥平 諸隈 暁俊 田中 拓也
P-22	Suneth NERANJAN	University of Tsukuba	Clarifying the Roles of Bedrock Geology on Landslide Geometrical Variation: Case Studies in Japan and Sri Lanka	Yosuke Taro YAMAKAWA UCHIDA
P-23	池田 浩二	株式会社東北開発コンサル tant	地すべり地形を表現する地形量とその特性値に関する考察	
P-24	竹村 文	国土防災技術株式会社	Tellus環境を活用した干渉SAR時系列解析による広域地すべり変動の把握	龍見 栄臣 吉村 美智
P-25	山川 陽祐	筑波大学	地すべり・深層崩壊の多発する付加体堆積岩山地における地質構造に着目した 降雨流出応答特性の検討	奥水 康二 内田 太郎
P-26	村上 亘	(国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所	崩壊発生に対する森林伐採およびその後の植林の影響について-九州中央部 市房山での事例-	
P-27	工藤 優葵	筑波大学	高解像度DEMを用いた災害前斜面の地形が斜面崩壊の規模に及ぼす影響の検 討	内田 太郎 山川 陽祐 對馬 美紗
P-28	高橋 遥	日本工営株式会社	住宅地での地すべり地下水排除工の効果確認事例	坂 啓惟 阿部 大志 小野将平 横田政彦
P-29	佐志 啓未	日本工営株式会社	斜面型ライシメータによる融雪水の計測-国道41号富山市岩稲地区の事例-	餘久保 陽 川村 國夫 原 隆史 菑田 尚希 柚木脇政浩 伊藤 隆郭 法水 哲 弘崎 聡
P-30	鈴木 素之	山口大学大学院創成科学研究 科	平成30年7月豪雨における土石流発生渓流の土砂堆積速度	松木 宏彰 片岡 知
P-31	佐藤 昌人	国立研究開発法人 防災科学 技術研究所	国土地理院全国干渉SAR時系列解析結果に基づく地すべり変動斜面の抽出と地 すべり地形分布図への再活動性評価付与の試み	山田 隆二 八木 浩司 林 一成
P-32	荒木 光一	五大開発株式会社	ディーブラーニングで抽出された傾斜量の特徴に関する基礎的分析	
P-33	保谷(碓屋) 智之	日本工営株式会社	高野台地区地震地すべりのメカニズム検討のためのMPMIによる試行解析	中島 裕一 牧野 孝久 倉岡 千郎
P-34	佐藤 剛	東京都市大学	アイトラッキングを活用した統合山地地形学図の作成記録とその活用	土志田正二 越後 智雄 史 中超
P-35	相場 菜摘	新潟大学	地すべりの流動化における支配要因 -2021年新潟県糸魚川市来海沢地すべ りの例-	渡部 直樹 王 功輝 古谷 元
P-36	本山 普士	中央復建コンサルタンツ株式 会社	地質を考慮した長大切土におけるのり面勾配に関する一考察	原田 紹臣 篠原正男 松井 保

番号	発表者		発表演題	連名発表者
P-37	林 一成	奥山ボーリング株式会社	地すべりブロックの用語について	地すべりブロックの選定に関する研究委員会
P-38	草野 恭真	山口大学大学院	リングせん断試験における載荷条件と礫分が粘土の残留強度に与える影響	藤井 朗汰 鈴木 素之
P-39	畠田 和弘	日本工営株式会社	地すべりCIMIにおける3次元データの後工程での利活用やプロセス間連携を考慮した設計の取り組み事例	阿部 大志 祐原 剛 山根 宏之 加藤 達也
P-40	浅野 志穂	(国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所	アトウェルソタ地区の不安定斜面の地盤構造と変位	森田 昇吾 Ranjan Surange 岩上 英樹 Weerasinghe Dissanyaka Sanchitha Jayakody 鈴木 拓郎 林田翔太
P-41	石田 優子	近畿大学工業高等専門学校	観光防災における熊野参詣道土砂災害リスク評価および周知の課題	
P-42	小幡 隼士	山梨大学大学院	小型宇宙線ミュオン検出器を用いた歴史的建造物としての甲府城石垣の計測	後藤 聡 横田 桜 後藤 禎
P-43	名切 智也	山梨大学	テフラ層すべりで採取したTa-d層の定体積繰返し一面せん断特性に及ぼす初期せん断応力の影響	後藤 聡
P-44	多田 詳卓	株式会社三協技術	地すべり地内ソーラーパネル設置におけるCIM活用と評価事例	佐野 又道 濱崎 英作